

HSK

なんれん と かつ

No.49

昭和48年1月13日 第三種郵便物認可
HSK通巻第432号

2008年3月10日発行
毎月10日発行 (一部100円)
(会費・協力会費に含まれています)

編集 (財)北海道難病連十勝支部
発行 北海道身体障害者団体
定期刊行物協会 (HSK)

- ☆ 新年会・交流会報告
- ☆ 各部会活動報告
- ☆ 2007年度十勝支部活動報告
- ☆ 拡大運営委員会のお知らせ
- ☆ 30周年記念のお知らせ
- ☆ デジタル工房からお知らせ



(財)北海道難病連十勝支部

2008年（平成20年）・・・迎えて

難病連十勝支部 支部長 成田 愛子

会員家族の皆様如何お過ごしでしょうか・・・！！

2007年度活動・JPA国会請願街頭署名・全道集会・交流会・健康まつり・合同レクリエーション・患者会のない集い・各部会の年間行事等終了しました。会員家族、医療関係の方々のご尽力、十勝管内の19市町村の暖かいご助力、ご協力あつての賜物と察しております。

2008年（平成20年）

〔後期高齢者医療制度〕4月から行なわれることとなります。75歳（一定の障害のある方は65歳）以上の方は、現在国民健康保険や被用者保険などの医療保険に加入しながら、老人保健制度で医療を受けています。

4月からは、これらを脱退し新しく創設される「後期高齢者医療制度」で医療を受けることとなります。運営は道内すべての市町村が加入する北海道後期高齢者医療広域連合となり市は保険料の徴収や申請、届出受付などの窓口業務を行います。新たに医療費でまたも負担増を押し付ける。

※ あいつぐ病院・科の閉鎖

3月末で内科休診、北見赤十字病院、医師全員退職へ、一般内科の新規患者受け入れを、外来、入院とも1月末で打ち切り、治療中の患者も順次他の医療機関に紹介することで3月末までに内科の診療を休止すると発表しました。オホーツク圏内のリウマチ・膠原病専門病院である北見赤十字病院（北見市）の内科診療停止を受けて、1月30日（水）北海道難病連事務局、同北見支部は内科診療継続を求める要請行動を行いました。

2月4日北海道、北海道議会各派に要請を行いました。

この様な深刻な事態の時だからこそ私達は「いつでも、どこでも、誰もが安心して医療を受けられる社会」とは何かを今一度探ることが大切です。地域医療の現状を正しく理解し、患者・家族そして地域の皆さんの思いを共有しあい、今後のよりよい医療のあり方を探るこのオホーツク圏から発信することを目的とします。

「オホーツク圏の医療を考えるみんなのつどい」

財団法人	北海道難病連	参加者	50名
財団法人	北海道難病連十勝支部	参加者	2名

平成16年4月の医療制度改革関連法に始まり、診療報酬改定による療養病床の削減、リハビリの日数制限、高齢者の医療費負担増等々大きく変わっています。これからはますます病気の時の不安、日本は国民皆保険制度がありながらお金がなくては保険が使えないという矛盾がおきています。

日本の医療制度が根本的に変わらなければいけない時に来ていると思います。

新年会に参加して

膠原病部会 杉山喜美子

1月12日(土曜日)に帯広市内の「とり幸」で難病連十勝支部とふれあいデジタル工房の合同新年会がありました。新聞関係の方の参加もあり、総勢は13名でした。

とり幸の名物おにぎりの話を聞いていたので、どのような物かと楽しみにして行きました。

会が始まり最初に出てきたのはおにぎりでした。期待にたがわず、手のひらほどもある大きな・大きなおにぎりでした。即座にこれは「持ち帰り」と決めました。ごぼうのてんぷら・からあげ・卵焼き・野菜炒めなどテーブル一杯に並びました。(食べきれないのは当然持ち帰りです)飲み物は「飲み放題」なんと魅力のある言葉でしょう・・・

私の弱点、「○○○放題」「バーゲンセール」「試供品の無料配布」。親の言葉「安物買いの銭失い」「ただより高いものは無い」。親に言われた言葉が脳裏をかすめながらも、誘惑に負けそうになる私です。二次会は希望者でカラオケへ行きました。点数が出る度に納得するやら、しないやら・・・楽しかった新年会はこれでお開き。帰宅しておにぎりを眺めながら、「大きな人間になるぞ!」とほろ酔い気分をつぶやきました。

新年会に参加して

多発性硬化症 竹俣 真司

去る1月12日、鳥幸にて十勝支部・デジタル工房の合同新年会に参加しました。以前は苫小牧の職場でやっていたのですが、帯広に戻り退職後初めてのことでした。久しぶりに新年会の雰囲気を楽しむことができました。自分は、アルコールがちょっと苦手ですが食べるだけでもその雰囲気を充分楽しむことができました。

まず驚いたのが、おにぎりのでっかさ。おにぎりを最初に食べたのはちょっと失敗だったかな。でも、色気より食い気なので食ったもん勝ちと思い、ガンガン食べた。とはいっても、最初におにぎりを食べたものだからペースダウン・小休止をはさんでまた食べる。正直、『みんなと話ができたかなあ～?』『話の内容は何だったかなあ～?』と、食べるのに真剣になっていたの、話の内容はというとちょっと記憶が…。もう少し時間があつたら皆さんと交流できたかなあ～と思った新年会でした。ただ、夜の街に繰出すには体力的にちょっと難しいかなあ～。

帯広ブロック新年会開催！

パーキンソン病友の会 事務局長 山根静子

2月3日（日）十勝川温泉ホテル観月に於いて、パーキンソン病友の会帯広ブロックの新年会が会員・家族23名が参加して開催されました。司会は山根静子事務局長で進められ、最初に昨年4名の会員が亡くなられた方のご冥福を祈り「黙禱」を行ってから進められました。

昨年は温泉への日帰研修旅行（介護保険や介護支援センターについて）や屈斜路湖への一泊研修旅行（特定疾患問題）、医療講演会（北海道医療大学、森若教授）、難病連十勝支部主催の合同レク（収穫祭）、北海道難病連の全道集会、友の会主催のカラオケ同好会などお勉強会や楽しい行事に多くの会員・家族が参加されたお礼と報告がなされました。



最初に主催者を代表して山根隆副会長が坂谷会長（介護の為欠席）に代わって挨拶されました。内容は、2008年度予算案で昨年度より36億円プラスの282億円を勝ち取り2008年度もパーキンソン病も潰瘍性大腸炎も継続（ヤール3が医療費公費負担）となったと会員・家族にお礼とこの影には自民党難病議員連盟の「パーキンソン病ワーキンググループ」

の力添えがあったから大幅増額があったのですと話され今後も安定した措置が取れるよう取り組みたいと話されました。

来賓では、道議会議員の清水誠一さん、市議会議員の市原秀朗さんが参加していただき「特定疾患」や「自立支援法」問題について話されました。メッセージとして体調が悪く欠席となった難病連十勝支部長の成田愛子さんからのお祝いの言葉が紹介されました。

その後、玉川正雄さんの乾杯の音頭で祝宴に入りました。ホテルの美味しい料理を堪能しながら、新規加入の仲村末治さんの紹介と札幌から参加していただきました、鳥谷部廣さんから一言述べていただき、ビンゴゲームとカラオケで楽しみました。

特に鳥谷部さんは、昨年は「侍の姿」でカラオケと踊りで会場を盛り上げましたが、今年は「手製の帽子と付け髭」「プラカード」を準備して、参加者の笑いを誘っておりました。最後の閉めは荻原晃さんの一本締めで終了いたしました。その後は、の～んびりゆ～ったりと温泉に入りくつろぎ、ホテルの送迎バスで帰りました。

お泊り組みは、更に夜の宴会、ゲーム、カラオケ、温泉と十勝川温泉ホテル観月の一夜を楽しみ親睦を深め合いました。



「パーキンソン病 帯広ブロック 新年会・交流会」

成田愛子

日 時 2008年2月3日(日) 12時～

場 所 十勝川温泉 観月苑

温泉での～んびり、そして ゆったり 参加♪♪!!・・・が、体調をくずしてしまい欠席してしまいました。急な出来事で皆様にご迷惑をおかけしてしまいました。

豪華な食事、カラオケ・・・皆様の楽しそうな顔が目に浮かびます。

今回は体調を万全に整えて 皆様とご一緒に参加することを楽しみにしております。 (*^_^*)

オホーツク圏の医療を考えるみんなのつどい —北海道の地域医療の現状について—

事務局 加藤 富江

2008年(平20)2月26日(火)北見市芸術文化ホール(中ホール)において、北海道難病連主催の緊急集会が開催されました。短期間の取り組みにもかかわらず難病患者・一般市民など250人が参加しての大集会が行われました。参加者も小樽、室蘭、中標津、釧路、旭川、札幌、帯広、地元北見市とたくさんの地域からの参加者でした。

難病患者約100人一般市民150人といかにこの問題が多くの人にとって大変なことで関心の深さがうかがえた集会でした。患者本人の(3名)の生々しい現実の訴え何故遠方の病院へいかなければならないのか。

新しい担当医師との信頼関係を築くのに不安、発病当初にもどってしまう。参加された皆さんは「いつでも・どこでも・だれでも」受けられる医療体制を合言葉に集会を終えました。

社団法人 日本オストミー協会 帯広支部
「やすらぎの会 新年会の集い」に出席して

N. A.

日 時 平成20年1月13日(日)午後12時30分～
会 場 帯広ワシントンホテル 2F
参 加 十勝支部 2名

挨拶 支部長 坂本林子 様

メッセージ

平成19年「勇気を持ちましょう」
平成20年「ありがとう 感謝します」

言葉 とても感動します。声を出して・・・！！

帯広徳洲会 院長
北斗病院 副院長
帯広厚生病院 外科部長

以上の皆様のご挨拶をいただき 新年会の宴席となりました。

坂本様の司会で食事をいただきながらカラオケや趣向を凝らした出し物などで いつもお世話になっている先生方・看護師の方々 そして会員とその家族の方々 皆で歌って、踊って楽しい新年会でした。

「♪ここに幸あり♪」を皆で合唱しお開きとなりました。
オストミー協会 帯広支部の皆様 本当にありがとうございます。
病気のことも忘れ楽しく過ごしました。感謝いたします。

合同レクリエーションに参加して

リウマチ部会 市村 君代

9月9日（日）は合同レクリエーション「大収穫祭」でした。

朝、出発前の福祉バスの窓からシマリスが市役所の木だちの中でかわいらしく遊んでいるのを見かけ、なんだか今日は良い事ありそうだなーとうれしくなりました。

さて、バスは西へ西へと進み間もなく清水町御影、竹中農場へと到着。緑もまぶしく日ざしもビカー☆と照り付け、ますます心がはずみます。イモ拾い、とうきびもぎとしっかり収穫し、お昼は、大望の焼肉交流です。ここ何年か入退院とリハビリをくりかえし、外でのジンギスカン焼肉に飢えていた私は、もう口も胃袋も大よろこびで頂きました。（こういう時はリウマチの手は不自由もなくよく動くのです。^口^ オホホホ）豚汁も湯でトウキビもとてもおいしく、とても楽しい1日となりました。

参加させてもらって良かったです！ いっぱいお世話になりましたありがとうございます。

施設見学 in 函館

ふれあいデジタル工房 斉藤雅博

事の発端は某月某日、事務所での会話からだった・・・難病連函館支部が新しくなったし、誰か見学と研修を兼ねて行ってこないかということで、一度もそういった所に行ったことが無い自分が行って行くことになった。当初の予定では、一泊という案もあったが経費の都合上、日帰りということになった。日帰りでも昼頃に函館に着いて、3時間以上は函館にいることができる予定だったので、大丈夫だろうと思っていた。これがあとでひどいことになるとは夢にも思わずに・・・。

2月25日月曜日、6時に家を出て帯広駅にて、電光掲示板に乗車予定の列車が無い？遅れているのかと思ってよく見ると「運休です」と書いてある。「えーっ」と思い、駅員さんに尋ねると「始発の列車が昨夜来なかったので出しようがない」とのこと。仕方が無いので一本次の列車に変更、帰りも一本遅い列車に変更した。それでも何とか3時間ぐらいある予定だったんだけど・・・乗り換え列車30分遅れ、函館到着も更に30以上遅れて結局函館駅の一つ前の五稜郭駅で停車。発車まで7分でこの駅で降りてもいいということだったので、急ぎ飛び降りてそのまま五稜郭駅から函館支部に向かいま

した。

何とか到着してみると15時で函館にすることが出来る時間は残り1時間ちょっと・・・それでも何とか気を取り直して建物の中へ、外から見ても大きいとは思ってはいたけれど、中も広くてどこへ行けばいいのやら、1階入って左、作業所、右、社会福祉法人かいせい、2階に上がって右、函館支部、左、福祉機器・・・入っていきなりどこへ行ったらいいのか迷ってしまいました。受付も特に無いし、とりあえず入ってみないとどうにもならないな一と思って、とりあえず作業所のほうに人がいるようなので入ってみると、作業所の方が「遅かったので心配してたんですよー」って言うてくれました。で、どんなことをやっているのかな一と思っていたら、何かもう片付け始めて、どうにも到着が遅くなって作業時間を過ぎてしまったみたいで、作業風景を見学することが出来なくて残念でした。

2階に佐藤支部長がいらっしゃるようなので、そちらにということで2階に上がっていきました。挨拶の後、佐藤支部長から建物の中を案内していただきました。最初は福祉機器のスペースで、何かこれだけでうちの作業所がすっぽり入るんじゃないかっていうぐらいの広さでした。次に会議室に案内されて、20人ぐらい入って会議できますと話されていました。次いで函館支部の事務所・・・何かここだけ狭いような？支部長の席と事務局の席だけで、うーん、他が広すぎるんだろうか？それから1階に戻って、一緒の建物に入っている「かいせい」の中も案内してもらいました。織り機が6台ぐらいあって、さき織りをしているっていう説明を受けました。浴室があつて、反対側のスペースには洗濯場があるという話で洗濯場に行ってみました。そこには普通の洗濯機以外にも靴を洗う洗濯機があつて、夏場だと頼みに来る人がいるという話をされていました。それから作業場のほうに戻って、和紙人形やポスター、パンフレットの印刷等をされているという話を聞きました。

それから運営の話とか、十勝支部のこと等を話しているうちに、時計を見ると16時を少し過ぎ「やばい、これ以上は列車に乗り遅れる」っと思い、まだまだ話をしたいこともあったのですが、帰ることにしました。お土産に「かいせい」で作っているクッキーをいただき、急ぎ函館駅へ。急いでお土産を買って、すぐに列車に飛び乗りました。なぜかこの列車だけ遅れてないし(発車もそこそこに1時間以上前を走っているはずの前の列車に追いついて結局遅くなるのだが・・・)最終的には帰りの列車もあっちこっちで遅れて家に帰り着いたのは23時でした。なんかほとんど1日移動だけに費やしたな一と思う疲れた1日でした。

平成 19 年度部会活動報告

パーキンソン病友の会帯広ブロック

月日	内 容	人数
4月 11・12日	パーキンソンデー（国会請願）東京	1名
4月 28日	友の会道支部「ブロック会議」（札幌）	5名
4月 28日	友の会道支部 30周年記念祝賀会「交流会」	5名
4月 29日	友の会道支部 第30回総会（札幌）	5名
4月 29日	友の会道支部 30周年記念「医療講演会」	5名
5月 12・13日	道難連定期総会、理事会、評議委員会	2名
5月 15日	難病連十勝支部役員会	2名
5月 20日	友の会帯広ブロック第15回総会	37名
5月 20日	友の会帯広ブロック「医療講演会」	78名
5月 27・28日	J P A 全国動員、請願行動	1名
6月 03日	難病連十勝支部総会	3名
6月 21・22日	パーキンソン病友の会第31回全国大会	1名
6月 30日	難病連十勝支部役員会	1名
7月 08日	帯広ブロック日帰り研修旅行（士幌温泉）	22名
8月 04・05日	第34回北海道難病連全道集会	6名
9月 02日	難病連十勝支部「医療講演会」	7名
9月 09日	難病連合同レクレーション（御影）	18名
9月 27日	第33回ブロック会議（札幌）	1名
9月 30日	帯広ブロック一泊旅行	20名
10月 06日	J P A 全国一斉街頭署名（藤丸前）	1名
11月 25日	帯広ブロック拡大役員会	11名
12月 08日	カラオケ同好会（忘年会）	18名
1月 12日	難病連十勝支部、デジタル工房新年会	1名
2月 03日	帯広ブロック新年会	23名
帯広ブロック役員会 年2回 カラオケ同好会 年17回 会報「はまなす帯広」55・56・57号発行 難連運営委員会 30周年実行委員会 年5回		

リウマチ部会

月 日	内 容	人数
4月13日	分会総会案内 印刷・発送	2名
4月29日	分会総会・折り紙	14名
5月18日	交流会案内印刷・発送	2名
6月03日	難病連十勝支部拡大役員会（総会）	2名
6月07日	リウマチ科存続 国会請願署名	5名
6月27日	リウマチ科存続 国会請願署名	4名
8月4・5日	第34回北海道難病連全道集会（札幌）	4名
8月22日	難病連十勝・音更支部合同役員会（十勝）	1名
9月02日	難病連十勝支部 講演会	4名
9月09日	難病連合同レクレーション（御影）	2名
9月28日	一泊旅行案内印刷、発送	2名
9月29日	JPA全国一斉街頭署名	2名
9月29日	日本リウマチ友の会入会キャンペーン	3名
9月30日	難病連音更支部講演会（音更）	4名
10月17日	日本対ガン協会 研究成果等普及啓発事業 研究成果発表会	2名
11月4・5日	一泊旅行（阿寒）	16名
12月09日	自立支援法の勉強会	2名
役員会 年11回 交流会 年10回		

二分脊椎症

月 日	内 容	人数
8月5・6日	北海道難病連全道集会参加	2名
9月16・17日	療育キャンプ参加	2名
10月06日	JPA全国一斉街頭署名	1名
11月23・24日	会議（札幌）	2名
2月2・3日	会議&新年会（札幌）	2名

十勝地方腎友会

月 日	内 容	人数
4 月 22 日	第 23 回定期総会	57 名
5 月 13 日	日帰りバスツアー 静内のお花見	49 名
5 月 31 日	帯広市との懇談	8 名
7 月 01 日	パークゴルフ&焼肉親睦会 幕別町依田	26 名
8 月 01 日	広報紙「花時計」31号の発行	
9 月 09 日	腎提供者拡大街頭腎キャンペーン	31 名
10 月 07 日	しい茸かり 新得	29 名
	難病連、しめ飾りの販売活動	
	国会請願署名活動	
12 月 09 日	忘年会	23 名
12 月 11 日	帯広市との懇談	10 名
	広報紙 32号の発行	
三役会議 5/9 (7名) 2/10 (7名) 3/9		
幹事会 6/10 (21名) ・8/19 (23名) ・11/4 (16名) ・12/16・3/16		

小鳩会

月 日	内 容	人数
4 月 17 日	総会 (5条橋福祉センター)	17 名
5 月 26 日	花コミュニケーションとかち 2007 (とかちプラザ南公園)	16 名
7 月 29 日	親睦会 (音更町むつみ公園・焼肉)	44 名
11 月 11 日	医療講演会 (とかちプラザ)	33 名
12 月 16 日	クリスマス会 (音更福祉センター)	73 名
2 月 24 日	ボーリング大会 (スズランボウル)	
	・すこやか農園 5/13・6/24・7/22・9/2 (帯広農業高校)	102 名
	・乗馬療育 (5月~10月) 帯広ホースライディング	67 名
	・リトミック (就学前の子対象) 音楽教室アレグレット<1月は休み・毎月第4土曜日>	35 名
	・機関誌「あおぞら」年間6回発行・役員会 (毎月1回程度)	

後縦靭帯骨化症友の会

月 日	内 容	人数
4月23日	後縦靭帯骨化症部会役員会（札幌）	1名
5月12日	北海道難病連評議委員会	1名
6月03日	後縦靭帯骨化症部会定期総会（札幌）	5名
	後縦靭帯骨化症部会医療講演会（札幌）	5名
6月17日	音更支部の「お花見会」に参加	3名
7月23日	日帰り交流会（トムラ登山学校レイクイン）	5名
7月30日	「福祉まつり i n 音更」に参加	3名
8月05日	第34回北海道難病連全道集会・分科会(札幌)	5名
9月02日	十勝支部医療講演会（グリーンプラザ）	1名
9月30日	音更支部の「医療講演会・相談会」に参加	3名
12月02日	音更支部の「クリスマス会」に参加	3名
12月09日	自立支援法学習会（グリーンプラザ）	1名
1月12日	十勝支部・デジタル工房合同新年会（鳥幸）	1名
2月24日	音更支部の「観劇」に参加（十勝川温泉）	3名

膠原病友の会

月 日	内 容	人数
5月14日	交流会 もみじ乃 ポスフル 1F コーヒー館	6名
7月13日	交流会 ガーデنزホテル 2F レストラン ガーデنزカフェ	6名
10月31日	交流会 とがちプラザ 401号室	5名
12月19日	長崎屋内の花屋さんから膠原病友の会帯広 地区の会員 11名に花束を送る	2名
3月	会報「あゆみ」作成の予定	

全国心臓病の子どもを守る会 北海道支部 帯広ブロック

月 日	内 容	人数
3月27日	交流会(とがちプラザ 和室 302号室)	11名
7月08日	交流会(とがちプラザ 和室 302号室)	18名
12月02日	クリスマス会(ウエスタン・本店)	13名
3月23日	交流会(とがちプラザ 和室 302号室)	

I B D 部会

月 日	内 容	人数
8月19日	総会と交流会 (グリーンプラザ)	24名
8月22日	十勝支部・音更支部役員交流会	1名
9月02日	十勝支部医療講演会	1名
12月09日	自立支援法勉強会	1名

プラタナスの会

月 日	内 容	人数
8月22日	十勝支部・音更支部役員交流会	1名
11月17日	がん患者・家族のケア医療講演会	1名
12月09日	自立支援法勉強会	1名



事務局だより

2007年度（19年）活動報告

役員会

月 日	行 事 名	会 場	参加数
5月12・13日	(財)北海道難病連総会	難病連本部	3名
5月22日	第1回十勝支部運営委員会	支部事務所	10名
6月03日	十勝支部拡大運営委員会	グリーンプラザ	13名
7月10日	第2回十勝支部運営委員会	支部事務所	11名
8月08日	第3回十勝支部運営委員会& 第1回十勝支部30周年実行委員会	支部事務所	13名
9月12日	第4回十勝支部運営委員会& 第2回十勝支部30周年実行委員会	支部事務所	12名
11月13日	第5回十勝支部運営委員会& 第3回十勝支部30周年実行委員会	支部事務所	13名
12月11日	第6回十勝支部運営委員会& 第4回十勝支部30周年実行委員会	支部事務所	14名
1月12日	第7回十勝支部運営委員会	支部事務所	10名
2月12日	第8回十勝支部運営委員会& 第5回十勝支部30周年実行委員会	支部事務所	13名
3月18日	第9回十勝支部運営委員会& 第6回十勝支部30周年実行委員会	支部事務所	



諸活動・講演会・研修会・その他

月 日	行 事 名	会 場	参加数
5月20日	パーキンソン病友の会 総会・医療講演会参加	とまちプラザ	1名
5月20日	オストミー協会 帯広ブロック 社会適応訓練 医療講習会参加	グリーン プラザ	1名
6月09日	道東地区支部協議会	釧路プリンス ホテル	2名
6月17日	十勝勤医協 健康まつり リサイクルバザー出店	白樺 ケアセンター	5名
7月08日	パーキンソン病 日帰り旅行参加	しほろ温泉 プラザ緑風	3名
7月08日	心臓病の子どもを守る会 帯広ブロック交流会参加	とまちプラザ	1名
7月13日	膠原病部会交流会参加	十勝ガーデン ズホテル	1名
7月22日	後縦靭帯骨化症交流会参加	トムラ 登山学校	3名
8月4・5日	第34回全道集会参加	かでの 2・7	25名
8月19日	IBD総会参加	とまちプラザ	4名
8月22日	十勝支部・音更支部役員会・交流会	支部事務所	11名
9月2日	十勝支部医療講演会 「賢い療養生活のすごし方」 十勝保健福祉事務所 主任保健師 中島節子さん	グリーン プラザ	26名
9月09日	腎臓病部会 街頭キャンペーン参加	歩行者天国	2名
9月09日	合同レクリエーション 収穫祭	御影竹中農場	17名
9月30日	医療講演会（音更支部主催）参加 「難病患者さんとの ボランティア体験と地域医療」 十勝勤医協帯広病院 館野知己先生	木野コミセン	1名

9月30日~ 10月1日	パーキンソン病友の会 1泊研修旅行 特定疾患と介護保険について勉強会	ピュアフィール ルド風曜日	1名
10月06日	JPA全国一斉街頭署名行動	藤丸前	12名
11月11日	こばと会帯広分会 医療講演会参加	とちプラザ	2名
11月17日	がん患者・家族のケア 医療講演会	とちプラザ	5名
12月02日	心臓病の子どもを守る会 帯広ブロック交流会参加	ウエスタン 本店	3名
12月02日	音更支部 クリスマスパーティ参加	ふれあい交流 館すずらんど	1名
12月09日	自立支援法 勉強会	グリーンプラ ザ会議室B	16名
12月25日	福祉灯油のお願い 帯広市役所障害福祉課（福田氏）		3名
1月12日	十勝支部・デジタル工房合同新年会	鳥幸	13名
1月13日	日本オストミー部会 帯広支部 新年会参加	帯広ワシント ンホテル	2名
1月21日	福祉関係者新年交流会参加	帯広グランド ホテル	1名
1月27日	地域意見交換会 新しい北海道保健医療福祉計画 ・北海道医療計画	十勝支庁3階 講堂	2名
2月3日	パーキンソン病友の会 新年会参加	十勝川温泉ホ テル観月	1名
2月26日	オホーツク圏の医療を考えるみんな のつどい	北見芸術文化 ホール	3名

機関誌・募金箱

月 日	行 事 名	部 数
7月10日	機関誌 なんれんとち 48号発行	970部
3月10日	機関誌 なんれんとち 49号発行	970部
19年8月・20年2月	募金箱回収	

☆☆☆事務局よりお知らせ☆☆☆

① 2007年度の拡大運営委員会&十勝支部30周年記念開催のご案内

日 時 2008年 6月 1日(日)
13時00～ 受付
13時30分～14時30分 拡大運営委員会
場 所 帯広ワシントンホテル 電話 0155-23-5111
帯広市西1条南12丁目8番地

※十勝支部の運営を決める大事な総会です。多数のご参加をお待ちしています。5月13日までにご連絡ください。

② 難病連十勝支部30周年記念講演 15時～16時
講 師 難病支援ネット北海道(前北海道難病連代表)
伊藤 たてお 氏

③ 難病連十勝支部30周年記念祝賀会 17時～19時

難病連十勝支部30周年記念講演・祝賀会については、後日あらためてご案内を出しますが出席可能な方は恐れいりますが難病連十勝支部まで電話・FAXでお知らせ下さい。

※拡大運営委員会と十勝支部30周年記念開催の場所は同じです。

難病連十勝支部30周年記念誌の発行について上記表題のとおり「30周年記念誌」を5月28日発行予定です。これまで多くの皆様方のご協力により「協賛広告」「ご寄付」を頂きましたが目標までに届いておりません、是非ご協力の程よろしくお願ひします。

お問い合わせ 難病連十勝支部

電 話 0155-23-6602

FAX 0155-23-7071

募金箱 設置

ワインプラザカワイ・琥珀屋かぜ・ワイン城レストラン・モミの木
ダイイチ西8条店・なかむら衣料・ミュージックカフェ&スナックじゅの
ワイン城1F インフォメーションセンター・ガーデンパーク日新の丘
NCおびひろ・(財) 難病連十勝支部事務所

国会請願署名と募金

2008年2月29日現在 4,425筆 募金 32,320円

バザー用品寄付

高木 様・中村 様・成田 様・廣瀬 様・保刈 様・菅原 様・矢竹 様
敦賀 様・杉山 様・市村 様・水谷 様・山根 様

寄 付

匿名 様 (年賀状200枚)

◎リサイクルバザー用品のご寄付のお願い

ご家庭で眠っている贈答品など新品同様の物がありましたら、寄付をして下さい。リサイクル品を販売し、支部の活動資金の一部にさせていただきます。

第19回 十勝健康まつり (十勝健康まつり実行委員会 勤医協病院)

2008年 6月15日 (日) にあります。

十勝支部はリサイクル部門で出店します。(実行委員会に1名参加しています)

募金箱、バザー用品、寄付ご協力ありがとうございました。

〇●〇 デジタル工房からのお知らせ 〇●〇

☆年賀印刷目標達成☆

昨年の報告になりますが、年賀はがき印刷注文が皆様のご協力により目標枚数を大幅に超える294件・28,880枚の実績となりました。

最近のご家庭でもパソコンを使って自分で作成される方が増えている中で、印刷枚数が2万枚を超えたことは、新聞記事に載せていただいたことも効力を発していますが新規の方の注文も多く、また毎年注文してくださる方も定着してきています。ご注文いただいた皆様に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

デジタル工房では簡易印刷・名刺・はがき・ポスター・部会の機関誌等の印刷もたまわっております。その他印刷に関するご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

☆検定会場になる!!☆

このほど検定協会に申請をしたところ、検定試験の会場校として認定されました。サーティファイというところで行われている検定で、WordやExcel等様々な検定が行われているところです。1～3級まで行われているので、是非皆様も検定試験を受けてみては如何でしょうか。

☆手芸部門☆

手芸部門 2007年(平成19年)より初めました。

2008年(平成20年)3月8日 午前10時30分～「第21回心の健康フェスティバル」に参加しました。今回の出品は、香りタマゴ・カード入れ・ミニうでカバー・しおり・小物入れ(きんちゃく)・リサイクルバザー(衣類)・その他でした。

患者・会員皆さん難病連十勝支部ふれあいデジタル工房へ遊びに来て下さい。雑談をしながらコーヒ等を飲みながら手芸をしましょう。とても楽しいです。毎週 火・金曜日 午後1:00より行っております。スカート・ズボン・袖・丈つめなどご相談にのります。

障害者手帳・特定疾患のカードお持ちの方にかぎります

7つのスローガン

- ☆国と道は、原因の究明と治療法の確立を急いでください!!
- ☆全ての難病の治療を公費負担にして下さい!!
- ☆介護手当での支給と通院交通費、付添費の補助を!!
- ☆患者、障害児者の教育の選択権を親と子に!!
- ☆医療過誤、薬害を無くし被害者救済を!!
- ☆北海道の総合的な難病対策の確立を一日も早く!!
- ☆広く道民と手を結び明るい福祉社会を実現させよう!!



財団法人——北海道

難病連

NPO法人 尚之基金「ビリーブ」

障害者(児)・老人及び更正施設等の福祉を増進しようとする団体個人への活動支援、居宅支援・居宅介護支援サービス等の事業を行う。

1. 指定居宅介護支援事業所
2. 指定訪問介護事業所
3. 指定支援費居宅介護事業所

みみずくの会

※支援費・介護保険から除外されるサービス。ガイドヘルプ、観光、リハビリ、イベント、親類・知人・友人宅その他・病院等の付添、話相手、除雪、排雪、営業の手伝、窓拭き等除外されるサービスに付きましては『みみずくの会』にご相談下さい。

【尚之基金「ビリーブ」事務局】帯広市西16条南6丁目11番9号
電話:0155-41-0121 FAX:0155-41-0124 休日等転送電話:090-1647-0547

HSKなんれんとかち49

第三種郵便物許可 昭和48年1月13日 2008年3月10日 通巻432号
編集人 (財)北海道難病連十勝支部 支部長 成田 愛子
帯広市西5条南13丁目19-2 Tel:0155-23-6602 Fax:0155-23-7071
発行人 北海道身体障害者団体定期刊行物協会 細川 久美子